

◆ 入試編

Q1 2018年度入試との変更点はありますか。

A1 この冊子の8ページから12ページ「2019年度入学試験の概要」と、各入試制度のページを参照してください。

Q2 指定校制推薦について教えてください。

A2 過去の入学実績等に基づいて高等学校・中等教育学校を指定し、推薦を依頼する入試制度です。指定校制推薦については、在学校の進路指導部に確認してください。詳細については、この冊子の18～19ページを参照してください。

Q3 公募制推薦（専願）について詳しく教えてください。

A3 入学を希望する学科での学修に強い意欲をもち、合格した場合本学へ入学することが確実な方であれば現役、浪人を問わず、どなたでも出願できる自己推薦入試（専願制）です。自己推薦入試のため、**出身学校長の推薦および推薦書は不要**です。（自己推薦書の提出が必要です。）
出願資格・試験科目については、この冊子の22～23ページを参照してください。

Q4 公募制推薦（併願）について教えてください。

A4 入学を希望する学科での学修に意欲をもつ方であれば、現役・浪人を問わず、どなたでも出願できる自己推薦入試（併願制）です。自己推薦入試のため、出身学校長の推薦および推薦書は不要です。また、**本学の公募制推薦入試（専願）と同時に出願することが可能です**。
詳細については、この冊子の24～25ページを参照してください。

Q5 推薦入試で不合格となった場合、一般入試を再受験できますか。

A5 受験できます。推薦入試の可否結果は、一般入試の判定には影響しません。改めて一般入試の出願期間内に出願してください。

Q6 一般入試〔前期日程〕の併願について教えてください。

A6 一般入試〔前期日程〕には、A日程・B日程・C日程の3つの日程があります。この日程すべてを併願することができ、「同じ学科」でも「他の学科」との組み合わせでも、「最大3回受験」が可能です。また、センター試験利用入試では大学と短期大学のすべての学科に出願できます。

Q7 一般入試〔前期日程〕で、A日程・B日程・C日程は、どの日程が有利ですか。

A7 日程ごとの志願者数に応じて一般入試〔前期日程〕の募集人員を按分しますので、どの日程で受験しても有利・不利はありません。

Q8 一般入試〔前期日程（A日程・B日程・C日程）〕、センター試験利用入試〔前期日程〕の複数の入試制度で、同じ学科に合格した場合、どの入試制度で入学手続をすればよいですか？

A8 どの入試制度でも構いません。ただし、一次手続と二次手続は、同じ入試制度の振込依頼書を使用して、入学手続金を納入してください。振込依頼書は合格通知書に同封します。

Q9 オープンキャンパスではどのような事をしているのですか？

A9 入試ガイダンス、学科ガイダンス、模擬授業、施設見学、学生食堂試食会、個別相談などを行う予定です。また、過去問題集（赤本）を無料で配布予定です。日程についてはこの冊子の7ページ下を参照してください。

Q10 書道実技試験について教えてください。

A10 センター試験利用入試を除く入試制度においては、書道実技試験の答案（提出作品）はあらかじめ作成を済ませ、試験当日持参して試験監督者へ提出してください。
実技試験（提出作品）はいずれの入試制度においても、半紙臨書作品3点です。（作品には記名しないでください。）なお、出題範囲については、各入試制度のページを参照してください。

Q11 入学前ピアノレッスンについて教えてください。

A11 入学後、ピアノの授業が円滑にスタートできるように、合格し、入学一次手続を済まされた方は、ピアノの経験や習熟度の確認をした後、必要な人には休日等を利用して、本学でピアノレッスンを行います。
※ 実施時期や内容等の詳細については、合格者に対して別途通知します。
※ アドミッション・オフィス入試（AO入試）、指定校制推薦入試、公募制推薦入試（専願）、社会人特別選抜入試の入学一次手続完了者を対象とします。（公募制推薦入試（併願）は希望者として。）
※ 一般入試〔前期日程・後期日程〕、センター利用入試〔前期日程・後期日程〕に合格し、入学一次手続を済まされた方で希望する方、または事情により入学前ピアノレッスンを受けられない方は、ご相談ください。

Q12 受験のための宿泊先を紹介してもらえますか？

A12 本学会場で受験される方の宿泊については、ご案内のひとつとして、広島受験旅館同業組合を紹介しています（65ページ参照）。また旅行会社等で宿泊の手配する方法もあります。どちらの場合も各自で申し込んでください。

Q13 過去の入試問題はありますか。

A13 2017年～2018年度の問題が掲載される赤本は6月下旬頃書店に並ぶ予定です。また、オープンキャンパスでは希望者に無料で配布する予定です。

Q14 インターネット出願について教えてください。

A14 詳細は48ページから61ページを参照してください。また、本学ホームページおよびインターネット出願ガイダンスページの情報も随時更新します。

Q15 学内見学や試験会場（本学）の下見はできますか？

A15 学内見学はいつでもできます。（案内を希望される場合は、事前にご連絡ください。）試験日前日の下見については、試験室のある建物を確認することはできますが、試験室内には入れません。

Q16 編入学制度について教えてください。

次の学部・学科で編入学制度を設けています。

文学部	日本文学科
	書道学科
	英語英米文学科
教育学部	児童教育学科
心理学部	心理学科
現代ビジネス学部	現代ビジネス学科
	国際観光ビジネス学科
家政学部	生活デザイン学科
薬学部	薬学科

A16

大学・短期大学・高等専門学校からの編入学については、専攻分野にかかわらず、いずれの学科にも出願できます。(薬学部薬学科を除く。) 出願資格・試験科目等の詳細は、募集要項(7月以降公表予定)で確認してください。

Q17 大学院に進学したいのですが。

本学には大学院があります。
大学院には、文学研究科(博士前期課程、博士後期課程)、家政学研究科(修士課程)、薬学研究科(博士課程)、看護学研究科(博士前期課程、博士後期課程)の4つの研究科があります。
募集人員は次のとおりです。

文学研究科

博士前期課程

日本語学日本文学専攻	6名
英語学英米文学専攻	6名
教育学専攻	18名
(教育学・心理学コース	6名)
臨床心理学コース	12名

博士後期課程

日本語学日本文学専攻	2名
英語学英米文学専攻	2名
教育学専攻	5名

家政学研究科 修士課程

健康生活学専攻	3名
---------	---------

薬学研究科 博士課程

薬学専攻	2名
------	---------

看護学研究科

博士前期課程

看護学専攻	10名
-------	----------

博士後期課程

看護学専攻	3名
-------	---------

A17

◆ キャンパス編

Q18 授業時間割はどうなっていますか？

本学の授業時間は1時限90分、1日5時限です。

1時限	 9:00～10:30
2時限	10:40～12:10
3時限	13:00～14:30
4時限	14:40～16:10
5時限	16:20～17:50

※2018年4月現在

A18

Q19 自動車、バイク、自転車通学はできますか？

自動車通学は原則として禁止です。バイク(原付または自動二輪)は申請審査許可制です。申請後の審査で許可となり、安全講習会に出席すれば、許可証をお渡しします。
自転車は、申請登録許可制です。条件を満たし、安全講習会に出席すれば許可となります。

A19

Q20 制服はありますか？

A20 本学では制服着用の規程を設けています。制服の着用期間は、公式行事、試験、1年次の入学式から4月末日までの期間です。

Q21 納付金・奨学金について教えてください。

A21 71～73ページを参照してください。

◆ 授業料減免制度・特待生入試制度編

Q22 センター試験利用入試[薬特待生選抜]では、内容に、「原則、得点率80%以上の者より…」とありますが、自己採点で判断して出願するのですか？

A22 はい。自己採点で本学が指定する4教科6科目の合計得点率が80%以上であるかどうか確認して出願してください。
なお、大学入試センター試験日より前でも出願はできますが、受験後の自己採点で80%未満であっても出願を取り消すことはできません。

Q23 センター試験利用入試[薬特待生選抜]は専願制の入試ですか？

A23 併願制の入試です。本学の他の併願制入試・学科や他大学との併願も可能です。
なお、既に本学の他の併願制入試・学科にて合格及び入学一次手続を済ませており、センター試験利用入試[薬特待生選抜]にも合格した場合、入学一次手続の振替が可能です。
該当者には、合格通知に入学手続の振替に関する書類を同封します。

Q24 特待生や授業料減免生になったかどうかは、どのように通知されるのですか？

A24 対象者には、合格通知書と併せてご本人宛に郵送で通知します。
なお、対象にならなかった方には、通知いたしません。

Q25 センター試験利用入試[薬特待生選抜]で二次手続まで済ませていますが、辞退は可能ですか？ また、既に納入した納付金は返金してもらえますか？

A25 辞退は可能です。2019年3月31日(日)【消印有効】までに、本学所定の「入学手続完了後の入学辞退届」をご提出いただければ、一次手続納付金(入学料)を除く、二次手続納付金(前期授業料・施設設備費・諸費)を2019年4月末日までに銀行振込にて返金します。
※一般入試[前期日程]・センター試験利用入試[前期日程]の授業料減免制度も同様の手続にて返金します。

Q26 センター試験利用入試[薬特待生選抜]のみ出願し、特待生として合格しなかった場合、センター試験利用入試[前期日程]での合格になることはあるのですか？

A26 それぞれ別の入試制度であるため、可否判定も別に行っております。
センター試験利用入試[薬特待生選抜]のみの出願では、センター試験利用入試[前期日程]の出願者とはみなしませんので、合格になることはありません。

Q27 減免特待生に認定された人が入学手続をしなかったら、繰り上げで認定されることはありますか？

A27 繰り上げで認定されることはありません。